

平成 28 年 8 月 10 日

ヤマト運輸株式会社と大阪府との包括連携協定の締結について
～運送・物流企業と包括連携協定を締結しました～

ヤマト運輸株式会社(代表取締役社長 長尾裕)と大阪府(知事 松井一郎)は平成 28 年 8 月 10 日(水)、府政のPR、地域活性化、雇用促進など7分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結いたしました。

本協定は、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現等に向けた取組みが進む中、ヤマト運輸株式会社と府が連携・協働した活動・研究をより一層深化させることを目的に締結するものです。

ヤマト運輸株式会社と府は、この度の協定により、多くの分野において、連携・協働を一層促進し、地域の活性化と府民生活の向上を図ってまいります。

ヤマト運輸と府の連携による主な取組み

- **ヤマト運輸各種広報ネットワークを活用した府政のPR(該当分野:①府政のPR)**
大阪府オリジナル宅急便BOX等の作成や、営業所における啓発ポスターの掲示などを通じ府政のPRを行います。

- **府内で農業に従事する女性・若者の活躍推進(該当分野:②地域活性化)**
農業に従事する女性・若者に対して、大阪産(もん)などの出荷業務や配送に協力します。

- **障がい者に対する雇用促進(該当分野:③雇用促進)**
障がい者の自立支援を目的とした雇用促進を府と連携して行います。

- **道路等の異常について関係機関に報告する体制の整備(該当分野:④防災・防犯)**
ヤマト運輸のセールスドライバーが日常業務中等に府内の道路等の異常に気付いた際には、被害を最小限に留めるべく関係機関への通報に協力します

- **職場体験受入の実施(該当分野:⑤人材育成)**
ヤマト運輸の施設見学(営業所等)など、児童養護施設の子どもたちの職場体験の受入れを実施します。

	連携分野	主な連携事例
①	府政のPR	<p>◎大阪府オリジナル送り状・宅急便 BOX 等の作成 大阪府広報担当副知事「もずやん」等のイラストが入ったオリジナルデザインの送り状・宅急便 BOX 等を作成し、府内の営業所(258 店)等にて販売・使用することにより、全国へ情報発信を行います</p> <p>◎ヤマト運輸のネットワークを活用した府政の PR 大阪府内の営業所等における啓発ポスター掲示などを通じ、府政の PR に協力します</p> <p>◎ヤマト運輸の社員も一体となった府政の PR ヤマト運輸の社員が、府の啓発物(シールなど)(例:オレンジリボン:児童虐待防止)などを身につけることで、府政の PR に協力します</p>
②	地域活性化	<p>◎農業に従事する女性・若者の活躍推進 農業に従事する女性・若者に対して、大阪産(もん)などの出荷業務や配送に協力します</p> <p>◎大阪産(もん)の販売促進に関する協力 府内の営業所等において大阪産(もん)のパフレット等を設置し、大阪産(もん)の知名度向上や販路拡大に協力します</p> <p>○府を訪れる観光客の満足度向上に資する取組みの推進 来阪者の利便性の向上を図るため、ターミナル駅等での手荷物の一時的預かりなど「手ぶら観光」を推進します</p>
③	雇用促進	<p>◎障がい者に対する雇用促進 宅急便・クロネコDM便の仕分け業務などの職場体験を通じて、障がい者の自立支援を目的とした雇用促進を府と連携して行います</p> <p>○女性・若者の職域拡大支援 女性・若者の職域が拡大するように雇用の環境整備など、業界の魅力発信に取り組みます</p>
④	防災・防犯	<p>◎道路等の異常について関係機関に報告する体制を整備 ヤマト運輸のセールスドライバーが日常業務中等に府内の道路等の異常に気付いた際には、被害を最小限に留めるべく関係機関への通報に協力します</p> <p>◎「こども 110 番」運動への参画 府内の各営業所にて「こども 110 番」運動(こども 110 番の家)へ参画します</p> <p>○災害時における救援物資の受入や配送等の協力 府内に地震、風水害その他災害が発生し、大阪府災害対策本部が設置された場合又は都道府県間相互の応援措置を行う場合、物資の受入・配送について可能な限り協力します (平成 25 年 3 月 29 日『災害時における救援物資の受入及び配送等に関する協定書』締結)</p> <p>○特殊詐欺被害拡大防止に向けた取組みの推進 府民が被害に遭わないよう、「現金は送付することはできない」等、積極的に注意喚起を行います</p>
⑤	人材育成	<p>◎児童養護施設の子どもたちに対する職場体験の受入 ヤマト運輸の施設見学(営業所等)など、児童養護施設の子どもたちの職場体験の受入について府と連携して取り組みます</p> <p>○小学校・幼稚園等における「こども交通安全教室」の実施 府内小学校・幼稚園と連携して、「こども交通安全教室」を開催し、交通ルールや交通安全の知識を伝える活動を積極的に実施します</p>

⑥	福祉	◎認知症見守りSOSネットワークへの協力 府や各市町村のSOSネットワークに協力するとともに、職員が認知症サポーター養成講座を受講するよう推進します
⑦	環境	○環境に優しい車両の導入促進 天然ガス車両などの環境に優しいトラック導入を促進します ○環境に優しいエコドライブの実践や集配方法の拡大 エコドライブの実践やバス停集配、高密度住宅における自転車集配など、環境負荷の軽減に取り組みます